

【ウィッツ】とは、独語で【気の効いた言葉、洒落】の意味。「音楽から湧き出るウィットを聴衆と共に分かち合えるコンサートを開きたい……」との思いから「ムジカ・ウィッツ」を1999年に結成。毎年、東京と名古屋でサマーコンサートを開催し、多くのお客様から大変ご好評をいただいております。演奏される機会の少ない室内楽の宝庫に眠る名曲を演奏すること、様々な組み合わせでメンバーがステージに登場するコンサート、それが結成以来ずっと続けてきたムジカ・ウィッツのスタイルです。オーケストラ奏者として、ソリストとして活躍しているメンバーによる、無限に広がるアンサンブルの多彩な音の世界をお楽しみください。

# Musiker Witz

ムジカ・ウィッツ



## 中島郁子 Ikuko Nakajima | メゾソプラノ

東京藝術大学卒業、同大学院独唱科修了。2008年文化庁海外派遣研修員としてミラノ留学。第72回日本音楽コンクールオペラ部門第2位、イタリアにてヴィオッティ国際音楽コンクール第3位等、国内外の国際コンクールに入賞。2012年東京二期会『ナブッコ』フェネーナ、2016年2月『イル・トロヴァトーレ』アズチーナ、同年6月日生劇場にてロッシーニ『セビリアの理髪師』ロジーナで絶賛を博した。コンサートに於いても、モーツァルト「レクイエム」、「ハ短調ミサ」、ロッシーニ「スターバト・マーテル」、ヴェルディ「レクイエム」、マーラー「復活」、「交響曲第3番」、「千人の交響曲」等に出演し高い評価を得ている。東京芸術大学声楽科非常勤講師。二期会会員。

【友情出演】



## 吉田篤 Atsushi Yoshida | ヴィオラ

山口県出身。全日本学生音楽コンクール福岡大会第1位。東京藝術大学音楽学部楽理科卒業、同大学大学院室内楽科ヴィオラ専攻修了。「アーニマ四重奏団」メンバーとして緑の風音楽賞受賞、松尾財団より助成を受ける。「東京シンフォニエッタ」メンバーとして佐佐敬三賞、日本音楽コンクール委員会特別賞受賞。古楽器奏者として「バッハ・コレギウム・ジャパン」「アンサンブル・ジェネシス」等の公演に参加。現在、東京藝術大学管弦楽研究部非常勤講師。「藝大フィルハーモニア管弦楽団」ヴィオラ首席奏者。また、タンゴヴァイオリン奏者として国内主要タンゴバンドのメンバーとして活躍。プエノスアイレスにおいても公演、レコーディング等行う。



## 羽川真介 Shinsuke Hagawa | チェロ

東京藝術大学及び東京藝術大学大学院修了。札幌ジュニアチェロコンクール奨励賞受賞。大曲新人演奏会にて奨励賞受賞。Pacific Music Festival参加。P.M.Fオーケストラの首席奏者を務める。藝大「モーニングコンサート」にて藝大フィルハーモニアと共演。2002年4月藝大フィルハーモニアにおいて首席奏者に就任。2001年～2003年国立音楽大学非常勤講師。2001年～2006年東京藝術大学非常勤講師。2011年アンサンブルofトウキョウとしてイタリア、モンテネグロの音楽祭に招かれ各地で室内楽を演奏。藤原ケイ子、雨田光弘、北本秀樹、河野文昭の各氏に師事。現在藝大フィルハーモニア首席奏者、東京藝術大学管弦楽部非常勤講師。洗足学園音楽大学非常勤講師。東京フィルハーモニー交響楽団、東京交響楽団、東京シティフィルハーモニック、仙台フィルハーモニー管弦楽団などに客演首席奏者として招かれている。



## 勝山大舗 Daisuke Katsuyama | クラリネット

世田谷学園高等学校を経て東京音楽大学卒業。第84回日本音楽コンクール第1位を始め、日本管打楽器コンクール、日本木管コンクール、日本クラリネットコンクール等で上位入賞。これまでにクラリネットを日向秀司、浜中浩一、亀井良信、加藤明久の各氏に師事。東京佼成ウインドオーケストラを経て、現在東京都交響楽団クラリネット奏者、紀尾井ホール室内管弦楽団メンバー。国立音楽大学、桐朋学園大学、各非常勤講師。



Photo by 村上岳

## 戸原直 Nao Tohara | ヴァイオリン/ヴィオラ

東京藝術大学音楽学部在学中に安宅賞、卒業時にアカンサス音楽賞、同声会賞を受賞。大学院修了時に大学院アカンサス音楽賞を受賞。2012年第17回コンセル・マロニエ21弦楽器部門第1位。2016年バンフ国際弦楽四重奏コンクール(BISQC)にてCareer Development Awardsを受賞。平成26年度青山財団奨学生。サントリーホール室内楽アカデミー第3期フェロー。現在、東京藝術大学管弦楽研究部非常勤講師、藝大フィルハーモニア管弦楽団コンサートマスター。紀尾井ホール室内管弦楽団メンバー。ヴィルタス・クワルテット2ndヴァイオリン奏者。Lemond Quartetヴィオラ奏者。



## 田邊朋美 Tomomi Tanabe | コントラバス

東京藝術大学音楽学部を経て、同大学院音楽研究科修士課程修了。在学中安田生命クオリティオブライフより奨学金を受ける。藝大バハカンタータクラブにおいて小林道夫氏の指導のもと、多くのバロック音楽の研究、演奏を行う。1998年、新星日本交響楽団に入団。室内楽やオリジナル楽器での活動も積極的に行っている。これまでに、コントラバスを南出信一、永島義男、Z・A・ティバイの各氏に、ヴィオローネなど古楽演奏法を櫻井茂氏に師事。アンサンブル・ジェネシス、ラ・コレガ・ディヴェルテンテ、バッシ・フェルメンターティのメンバー。現在東京フィルハーモニー交響楽団コントラバス奏者。



## 小川響子 Kyoko Ogawa | ヴァイオリン

奈良県橿原市出身。東京藝術大学、同大学院修士課程を修了。第10回東京音楽コンクール弦楽部門第1位、及び聴衆賞を受賞。バンフ国際弦楽四重奏コンクール2016にて、Career Development Awardsを受賞。東響、新日本フィル、東京フィル、日本フィル、都響、関西フィル、神戸市室内合奏団をはじめ、オーケストラと多数共演。また、アンネ・ソフィ・ムター氏や、小澤征爾氏、大友直人氏、西本智美氏らとソリストとして共演。サイトウ・キネン・オーケストラに参加するなど、ソロ、室内楽、オーケストラをはじめとする様々な分野で積極的に活動している。サントリーホール室内楽アカデミー第3期、第4期フェロー。

【賛助出演】



## 萩野陽子 Yoko Hagino | ピアノ

東京藝術大学音楽学部及び同大学院修士課程修了、ペーゼンドルフアー・ジョイントコンサートに出演。ロンジー音楽院アーティスト・ディプロマコースにてヴィクター・ローゼンバウム氏に、ボストン音楽院にてチャールズ奨学金を得て、マイケル・ルーウィン氏に師事し研鑽を積む。日本モーツァルト音楽コンクール最高位、日本室内楽コンクール入賞、ニューイングランド室内楽コンクール入賞。これまでにピアノを佐野翠、故田辺縁、渡辺健二の各氏に師事。現在ボストン在住、ソリスト及び室内楽奏者として活躍、各地のオーケストラ、ボストン交響楽団、メトロポリタン・オペラ、同交響楽団のメンバー等と共演。ハーバード大学の現代音楽研究科アンサンブル・レジデンス、ボストンをベースにした現代音楽アンサンブル「sound icon」のメンバーとして今最も注目されている現代作曲家の作品を多く初演。現地紙でもその活動が取り上げられ好評を得ている。

ムジカ・ウィッツの  
公式ホームページ

<http://musikerwitz.com/index.html>

にて最新情報を更新中！